

地方自治法施行60周年記念

全国地域情報化推進セミナー2007 in 岡山



ユビキタス社会が実現する 市民協働による地域づくり

日時 平成19年11月13日(火)
～14日(水)

開会/13日午後1時
閉会/14日午前11時45分
情報交流会/13日午後6時10分

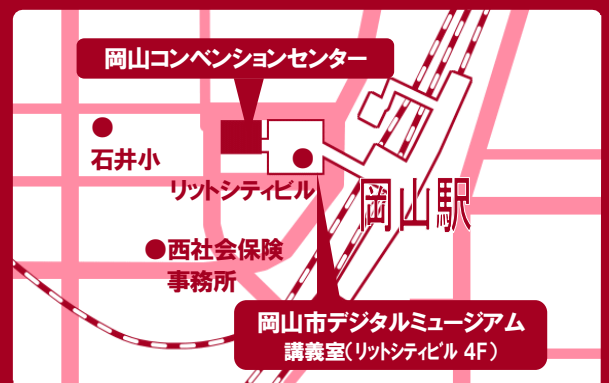
場所 岡山コンベンションセンター
岡山市駅元町 14-1

岡山市デジタルミュージアム講義室(分科会場)
岡山市駅元町 15-1

主催 全国地域情報化推進セミナー2007in 岡山実行委員会
(岡山市、総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会、財団法人全国地域情報化推進協会)

後援 総務省 岡山県

協賛 (株)日立製作所 (株)岡山情報処理センター 住友電気工業(株) 西日本電信電話(株)岡山支店
日本電気(株) (株)日立情報システムズ 富士通(株) 松下電器産業(株) (株)両備システムズ



ご挨拶

近年のICT（情報通信技術）の進歩と社会への浸透は、今までの予想を大きく上回る速度で日々の経済活動や日常生活を変えつつあります。ブログやSNSなどにより、住民が簡単に世界へ向けて情報を発信したり、携帯電話で電子マネーの利用やインターネットアクセスをするなど、ユビキタスネット社会の到来を感じています。

わが国においては、2001年1月に「e-Japan戦略」を策定したことを皮切りに、いつでも、どこでも、誰でもICTの恩恵を実感でき、真にあらゆる分野における創造的かつ活力のある発展が可能となる社会の早期実現に向けて取り組んでいます。政府では、2007年4月に決定された「IT新改革戦略 政策パッケージ」の中で「効率性・生産性向上と新価値の創出」「健全で安心できる社会の実現」「創造的発展基盤の整備」を目標として国・地方の包括的な電子行政サービスの実現や健全で安心安全な社会の実現に取り組んでいます。

また、総務省においては、2010年に世界最先端のICT国家として先導することを目標とする「u-Japan政策」を推進しており、「安心・安全なユビキタスネット社会の実現」「ICT利活用の高度化」「ユビキタスネットワーク整備」等を柱として、子どもの見守りシステムの普及やテレワーク人口の増加などにより様々な社会的課題の克服に役立つユビキタスネット社会の実現を目指しています。

開催地であります岡山市は、市制施行以来、山陽鉄道の開通や第六高等学校・医科大学の開学などもあって、政治経済はもとより、交通、教育文化、医療などさまざまな都市機能を備えた中心都市として発展してきました。特に、昭和47年には山陽新幹線が開通し、一躍「ひかり都市」として脚光を浴びることとなり、さらに瀬戸大橋、岡山空港、山陽自動車道など広域高速交通網の整備が進み中四国の交通の要衝として岡山市の拠点性は一段と向上しています。

そして現在では、2次にわたる合併を経て、面積789.91平方キロメートル、人口約70万人を擁する中四国地方有数の大都市として発展を遂げ、平成21年の政令指定都市移行に向けて準備を進めています。

市では、平成12年以来「地域情報水道構想」の推進により、市域のブロードバンド化を促進するとともに、「電子町内会システム」の構築を図るなど情報化の担い手である市民の情報化を進め、市民協働の裾野を着実に広げてきました。

こうした情報化に関する実績は、本市が他市に誇る優位性であり、「簡素で効率的な市役所」のもと市民サービスの向上を図っていくための有効なツールとして活用していきたいと考えています。具体的には、地域の各種団体が、横断的に地域の課題解決に向けた取り組み（「安全・安心ネットワーク」）と連動するなど、ICTを地域づくりの道具とする動きが始まっています。

このような情勢と岡山の特性を踏まえ、本セミナーはテーマを「ユビキタス社会が実現する市民協働による地域づくり」と題し、基調講演、特別講演、パネルディスカッション等を開催いたします。

本セミナーにご参加のみなさまが、地域情報化の推進に向けて、更なる住民サービスの向上、業務の改善、地域の活性化を図るために、現在取り組まれている課題の解決に必要な情報や指針を得て、相互の連携を深めていただく機会となれば幸いです。

平成19年9月

全国地域情報化推進セミナー2007 in 岡山実行委員会

全国地域情報化推進セミナー2007in 岡山 プログラム

～ユビキタス社会が実現する市民協働による地域づくり～

1日目：11月13日（火）		
12:30～	受付開始	(12:45から開会に先立ち「地域情報プラットフォーム」紹介ビデオを上映。)
13:00 ～13:20	開 会	開会挨拶 岡山市長 高谷 茂男 主催挨拶 財団法人全国地域情報化推進協会理事長 清水 英雄 来賓挨拶 総務省情報通信政策局政策統括官 中田 睦 氏
		13:20 ～14:20
休 憩 【10分】		
14:30 ～15:20	特別講演	「改革への提言 ～地域づくりと行政経営のあり方について～」 講師 ベネッセコーポレーション代表取締役会長兼CEO 福武總一郎 氏
15:20 ～16:10	特別講演	「地域課題の解決に向けたユビキタスの活用方法 ～三条市の市民との協働におけるICTの役割～」 講師 新潟県三条市長 國定 勇人 氏
休 憩 【15分】		
16:25 ～17:55	パネルディスカッション	「総務省地域ICT利活用モデル構築事業採択地域の取り組み事例紹介」 コーディネータ：慶応義塾大学SFC研究所 坪田 知己 氏 コメンテータ： 総務省情報通信政策局地方情報化推進室長 植松 浩二 氏 総務省自治行政局自治政策課課長補佐 藤井 信英 氏 パネリスト：岡山市企画局情報企画課長 真茅 純一 氏 パネリスト：三鷹市企画部ユビキタス・コミュニティ推進担当部長 後藤 省二 氏 パネリスト：松山市教育委員会事務局地域学習振興課長 竹村 奉文 氏
		18:10 ～19:30

2日目：11月14日（水）		
9:00～	受付開始	(9:15から開会に先立ち「地域情報プラットフォーム」紹介ビデオを上映。)
9:30 ～11:30	先進事例紹介	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">第1分科会</p> <p>「地域が抱える課題を住民参画により解決するための事例集」 会場：岡山コンベンションセンター <コーディネータ> (株)富士通総研 臼井 純子 氏 ①地域密着型データ放送 (株)嶺南ケーブルネットワーク 大岸 朝秀 氏 ②地域を担う人材育成のための学習サポート事業 福島県教育委員会 星 秀司 氏 星裕次郎 氏 ③携帯電話を活用した観光情報提供 NPOプラットフォーム・おのみち 徳永 修 氏</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;">第2分科会</p> <p>「教育分野・健康分野における地域情報化推進の取組」 会場：岡山市デジタルミュージアム講義室 ①NICT実証実験（教育分野）中間報告 NTTコミュニケーションズ(株) ②住民向け健康増進アプリケーション (財)全国地域情報化推進協会 医療・健康・福祉WG主査 東京大学大学院情報学環准教授 山本 隆一 氏</p> </div> </div>
		11:30 ～11:40
11:40 ～11:45	閉 会	閉会挨拶 総務省中国総合通信局長 坂巻 政明

●参加費

セミナー：無料

情報交流会（13日18時10分～）：2,000円

●参加お申し込み方法

下記ホームページより所定の「参加申込書」をダウンロードのうえ、11月6日（火）までに電子メールまたはファクシミリで下記お問い合わせ・お申し込み先へ送信して下さい。

ホームページ http://www.applic.or.jp/seminar/zs2007_2/

●お問い合わせ・お申し込み先

全国地域情報化推進セミナー2007 in 岡山実行委員会事務局

（財）全国地域情報化推進協会 加藤・柴崎

Tel : 03-5251-0311 Fax : 03-5251-0317 e-mail : seminar1113@applic.or.jp



<詳しい情報は>

おかやま観光物語 (岡山市役所観光課)

<http://www.city.okayama.okayama.jp/kankou/index.html>

岡山市観光協会

<http://www.okayama-kanko.net/>

